

第 10 回 静岡県災害時透析拠点施設連絡協議会 WG 会議録

日時：2020 年 10 月 11 日（日） 10：30～11：30

場所：もくせい会館（第 2 会議室）（第 56 回 腎不全研究会に併設して開催）

施設：〔熱海伊東〕国際医療福祉大学熱海病院（鈴木、梅原）

〔賀茂〕西伊豆病院（森田）〔御殿場〕有隣厚生会富士病院（欠）

〔東部〕順天堂静岡病院（大原）望星第一クリニック（鈴木）

〔富士〕富士市立中央病院（佐野）

〔静岡〕静岡県立総合病院（名倉）〔中部〕焼津市立総合病院（大宇根）

〔中東遠〕中東遠総合医療センター（松浦）〔西部〕浜松医療センター（欠）

〔静岡県臨床工学技士会、災害情報コーディネーター〕

五条、北本、江間、小林、石田、高木（会計）

オブザーバー：浜松医科大学附属病院 加藤先生（静岡県腎不全研究会 会長）

静岡県健康福祉部 医療健康局 疾病対策課 櫻井先生

司会：五条 書記：石田

●WG 委員、災害コーディネーター一覧表の確認

日本臨床工学技士会災害情報コーディネーターの登録を追加（2020 年 6 月）

各ブロックキーパーソン、WG メンバーで変更、追加があれば修正

〔熱海 伊東ブロック〕キーパーソン医師（国際医療福祉大学熱海病院 白井）担当（梅原）

●災害時情報伝達訓練

日本透析医会 第 21 回災害時情報伝達訓練

2020 年 9 月 1 日（火）実施

静岡県 39 施設参加

→情報は厚労省も把握しており、実災害時には広域レベル（県外）での支援にも繋がるので登録施設を増やしていくことを推奨していく。

→実災害時には FUJISAN、EMIS 等のツールへの入力もあり、負担になってしまう。

各施設入力者を事前に決めておくか、事務スタッフ等の協力を得る。

●情報共有ツール（LINE オープンチャット）

LINE のオープンチャットを利用し、災害有事の情報共有ツールのひとつとする。

現在、各ブロック、施設メールにて情報の共有化を図っているが、有事の際にはレスポンス等の問題もある。複数のツールを持つことも有用であり、発信の際にルール規定や規則を設け、管理者機能でセキュリティー等の問題も回避できる。

→情報の共有（写真、動画も可能）やセキュリティーの面から有用であり、導入していく。

→名前、病院名を入れたプロフィールで各施設担当者（代表）、災害コーディネーターから登録していく。

※チャット名：静岡県災害時透析拠点施設連絡協議会 WG

登録者：森田、鈴木真、鈴木克、佐野、名倉、大宇根、松浦
五条、北本、江間、石田、加藤

●ブロック活動報告

- ・各施設コロナの影響で、会議等の集まりができていない
- ・今後は、Web 会議等も取り入れていく
- ・災害連携がコロナ対策関連の連携としても活かさせていける
- ・昨年度の大型台風の経験を踏まえ、各施設対策をしている
(曜日変更、時間短縮、他のグループ施設への依頼)

●その他

- ・今後の開催に関しても従来通り腎不全研究会と併設して行い、対面開催とする。
- ・透析排水基準アンケートについて

→静岡県で排水基準を満たしていない施設は 10%程あった

結果は次回の連絡協議会で報告予定（浜松医大 江間）

- ・静岡県防災アプリを登録し、活用していく（透析施設 MAP リストを県へ要望）

次回会議予定 2021 年 3 月 28 日（日）

場所：もくせい会館